

北海道大学シラバス					
■ ■ 科目名					
一般教育演習(フレッシュマンセミナー)					
■ ■ 講義題目					
女性と内分泌系 (論文指導)					
■ ■ 責任教員 (所属)					
蝦名 康彦 (大学院保健科学研究院)					
■ ■ 担当教員 (所属)					
蝦名 康彦 (大学院保健科学研究院)					
■ ■ 科目種別	全学教育科目(一般教育演習)			■ ■ 他学部履修等の可否	可
■ ■ 開講年度	2021	■ ■ 期間	1 学期	■ ■ 時間割番号	
■ ■ 授業形態	演習	■ ■ 単位数	2	■ ■ 対象年次	1~
■ ■ 対象学科・クラス	基礎1-53組			■ ■ 補足事項	
■ ■ ナンバリングコード	GEN_LIB 1000				
■ ■ 大分類コード	■ ■ 大分類名称				
GEN_LIB	全学教育 (教養科目)				
■ ■ レベルコード	■ ■ レベル				
1	全学教育科目 (語学上級科目、高年次対象科目を除く)				
■ ■ 中分類コード	■ ■ 中分類名称				
0	一般教育演習 (フレッシュマンセミナー)				
■ ■ 小分類コード	■ ■ 小分類名称				
0	一般教育演習 (フレッシュマンセミナー)				
■ ■ 言語					
日本語で行う授業					
■ ■ 実務経験のある教員等による授業科目					
該当する					

■ ■ キーワード

女性ホルモン、エストロゲン、ライフサイクル、健康障害、メンタルヘルス、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ

■ ■ 授業の目標

卵巣機能を主体とする内分泌の変化は、女性のライフサイクル形成に密着に関与している。そして、それらは晩婚化や少子化の背景にある社会問題、高齢化のなかで健康寿命を維持してゆく課題とも関連している。

本授業では、ホルモン等による恒常性の維持機構等に関する基礎知識、検索や論文作成の基本スキルを学んだ上で、「ライフサイクルとホルモン」、「ライフサイクルに伴う健康障害」、「ホルモンとメンタルヘルス」等に関する論文の検索やクリティーク

を行う。その結果を論文としてまとめ、パワーポイント等を用いてプレゼンテーションを行い、その内容についてグループディスカッションを行う。

本授業では、これらの活動を通して、大学での学修や社会で必要とされる主体性、思考力、判断力、コミュニケーション能力の基礎を身につけることを目指す。そして、女性の一生と内分泌について深く理解し、具体的な支援を受講生自身が考え行動するきっかけとする。

■ 到達目標

- 1.調べたいテーマについて適切に論文を検索できる。
- 2.取り上げたいトピックに関して、科学的論文（レポート）としてまとめることができる。
- 3.プレゼンテーションツールを効果的に用いて、自分の考えや意見を提示することができる。
- 4.グループディスカッションに主体的・積極的に参加し、他のメンバーと協働することができる。
- 5.女性のライフサイクルとホルモンについて理解し、説明できる。
- 6.ライフサイクルに関する健康障害とその支援について理解し、説明できる。

■ 授業計画

下記の基本スキルの学習ののち、各テーマごとに論文の検討やインタビュー、プレゼンテーションとディスカッションにより内容を理解し、各自がレポートを提出する。

1～3回：コースガイダンス、基本スキルについて学ぶ

- ・学術文献の効率的な検索方法を学ぶ 含「図書館情報入門」
- ・プレゼンテーションツールの活用
- ・論文・レポートの書き方

4～15回：主に下記の4つのテーマについて、それぞれ2～3回の演習を行う。

- * ライフサイクルとホルモン
- * ライフサイクルに伴う健康障害
- * ホルモンとメンタルヘルス
- * リプロダクティブ・ヘルス/ライツ

■ 準備学習(予習・復習)等の内容と分量

トピックについての事前学習やプレゼンテーション、ディスカッションのための準備を要する。

■ 成績評価の基準と方法

1. 2/3以上の出席を成績評価の条件とする。オンデマンド授業は対象外である。
2. 課題に対するレポート、発表内容により総合評価を行う。（秀：90点以上、優：80点台、良：70点台、可：60点台、不可：60点未満）

■ 有する実務経験と授業への活用

本授業は、女性の内分泌とライフサイクルに伴う健康障害およびその支援をテーマとして、現役の産婦人科医師である担当教官が最新のエビデンスとともに30年余にわたる臨床経験をもとに行うものである。

■ 他学部履修の条件

■ テキスト・教科書

■ 講義指定図書

[大学生のためのレポート・論文術 / 小笠原喜康 : 講談社現代新書, 2021, ISBN:9784065135020](#)

■ 参照ホームページ

 研究室のホームページ

<https://ebinalab.org/>

 備考

全ての授業をオンラインのみで実施します。一部（図書館情報入門）以外は、ライブ配信で行います。
MOODLE上に、ZOOM招待を掲載します。

 更新日時

2021/03/31 12:12:30

